

会員各位

令和4年度 フェスティバルの開催と現状について

始めに、このコロナ災害において感染を始め様々な形で被災された方々には、心よりお見舞い申し上げます。また会員の皆様方には、このような状況下にも関わらず協会の活動に寛大なご理解と多大なるご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度は表題の通り、今年度のフェスティバルについてお知らせいたします。

この2年間、コロナ禍の影響で開催中止を余儀なくされてきたフェスティバルですが、是非とも今年は開催いたしたく思っております。しかし現在、毎年開催会場としてきましたメルパルクホールが本年9月以降の使用予約の受付を停止していることが確認されております。これは名目上、改修工事となっておりますが、親会社の運営方針に関係しているものと思われれます。

現在のところホール側からは9月以降の使用予約の受付を再開する場合は、真っ先にご連絡を下さることになっております。現時点では空き状況を鑑みても他の劇場での開催は難しく、本年のフェスティバル開催はメルパルクホールの返事待ちとなっております。

理事会におきましては、通例の9月にこだわらずに年内の開催を考慮する事を決定しております。つきましては、ホール側から使用予約受付再開の連絡が3月中にあれば9月中の開催、4月中にあれば10月中の開催といったように、出演団体の準備期間を約6か月と考えて対応してまいります。万が一、6月中までに使用予約再開の目途が立たない場合は、誠に残念ではありますが、今年のフェスティバルは中止とさせていただきます。

今後フェスティバル開催の有無等の詳細は決まり次第、ホームページ等でお知らせいたします。

なお、コンクールも含めたメルパルクホールに関連した来年度以降の事業につきましては、本年が改選となる関係上、次期執行部成立後の早急な議事決定を要する最優先課題として引き継いでまいります。

この災禍は様々な形で、広範囲に影響を及ぼす災害となっております。しかしこの難局を冷静に見つめ、衰えたダンスの灯を盛火と出来るように尽力してまいります。

何卒、皆様の変わらぬご理解とご協力を切望するとともに、皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げます。

理事長 北浜竜也